

1・2 ねんせい おうちでのがくしゅうのしかたについて

いえのひとと いっしょに よみましょう。

もくひょう

- じかんをきめて、がくしゅうをしましょう。
- てれびをみないでやりましょう。
- ていねいなじで、かきましょう。

がくしゅうのまえに

- おべんきょうするばしよは、かたづいていますか。
- しせいやえんぴつのもちかたはたしいですか。

れい

9：00～9：45 こくご（もじのれんしゅう）

10：00～11：45 さんすう


13：00～13：45 せいかつ

14：00～14：45 こくご（おんどく さくぶん）

～こんながくしゅうを、こんなやりかたでやってみてはどうでしょう。～

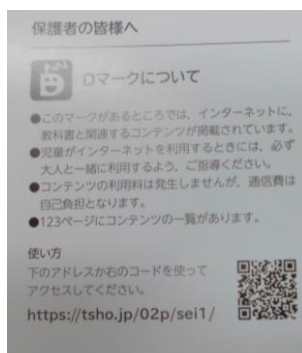
がくしゅうないよう	やりかた
① もじのれんしゅう (ひらがな・かたかな・かんじ)	① きょうかしよや どりるのもんだいを よくみて かきます。 ② おてほんの じのかたちをよくみて ていねいに こくかきます。「とめる」「はらう」「はねる」にきをつけてかきます。
② おんどく (こくご・さんすうなどのきょうかしよ)	① はっきりと おおきなこえで よみます。おおきすぎるのは だめです。 ② せすじをのばして よみます。
③ さんすうのもんだい	① きょうかしよを よくよみます。 ② きょうかしよの もんだいをやります。 ③ どりるや ぷりんとのもんだいを よくよんでやります。

こたえあわせは おうちのひとと そうだんしましょう。まちがえたところは くりかえし がくしゅうしましょう。
ほかに「やってみたい！」「しりたい！」とおもったことには どんどんちょうせんしましょう。まずは

あたらしい きょうかしよをしっかりとよみましょう。きょうかしよには、 のまあくのあるぺえじがあります。いんたあねつとでの がくしゅうもできます。

おうちのひとといっしょにみてみましょう。

保護者の皆様へ



教科書の中には、QRコードを使用して学習できることがあります。教科書の初めに説明書きがありますので、ご一読いただき、活用していただければと思います。